

技術分野

の指導を担当されている先生方へ

いつも技術分野の教育活動の充実に向けて、御尽力いただきありがとうございます。

生活や社会における様々な技術が複合して利用されるようになり、また、AI技術等の飛躍的な進展によって新たなシステムが日々生み出される現状にあります。そのような中、技術分野では、技術の発達を主体的に支える力や技術革新を牽引する力の素地となる技術を評価、選択、管理・運用、改良、応用することにより、よりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成する技術分野のねらいの実現が、ますます重要となっています。

中学校技術・家庭科(技術分野)で育成を目指す力（中学校学習指導要領(平成29年3月告示)より）

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

このような力を育成するために、教育活動をどう組み立てていけばよいのか、先生方は、日々、生徒たちと向き合いながら、指導の充実に向けて試行錯誤されていることと思います。

例えば、以下のようなお声が聞かれます。

課題の解決策を構想したり、
試行・試作したりする
十分な時間がとれない。

内容A～Dの各項目を
効果的に関連付けるには？

「統合的な問題」を
扱う際の題材は？
それまでの3年間の指導計画は？



今回、技術分野の指導の一層の充実を図るため、技術教育の基本について解説動画を作成するとともに、上記のようなお声に応えるための実践事例をまとめました。先生方が授業を計画される際の参考としていただくと幸いです。